

「Scene北海道特別企画」 北魅力発信人②

フォトグラフィアーシーン

「Scene北海道」の誌面を彩る魅力や想いを撮った写真の数々。いつも素晴らしい作品を届けてくださる投稿者様の「想い」や「こだわり」をご紹介します。



「撮影活動で深まった夫婦の絆と、万物への感謝の心」

近藤 俊六
成美（江別市）

『いつしか共通の趣味に』

私は、もともと温泉旅行が好きで、泉質の良い湯を求めて休日には妻と二人で、北は稚内、南は函館、さらには阿寒や知床など、道内では行っていない所はないというほど、くまなく訪れました。また、温泉を堪能する合間にはその地域の名所も巡り、初めて手にしたキャノンのミラーレスカメラを片手に撮影を楽しんでおりました。一方、妻はもっぱらコンパクトデジタルカメラで撮影していましたが、私の撮影している姿に感化されたのか、コンデジ以上の欲が出たようで、ついに一眼レフを購入。それ以来、妻は写真の虜になったのです。その後すぐ、私も一眼レフを手にすることになったのは言うまでもありません。どうせ道内を巡り撮影するならば本格的にと、夫婦で一眼レフと交換レンズなど必要最小限揃えました。気が付いてみるとメインであるはずの温泉はそっちのけで、いつしか撮影をするための旅行に代わっていったのです。

今まで共通の趣味を持ち合わせなかった私達は、老後の関係も少し不安でしたが、写真を撮るといっ同じ目標が生まれ、お互い競い合い、写真の話に花を咲かせ、夢を語ることも多くなりました。



明けゆく屈斜路湖(津別町 2014年9月) 撮影:近藤 俊六

『カメラを手にして思うこと』

子どもの写真は、誰に教わるわけでもなく素人も同然、自己満足の域を超えないもので、写真についてお話をさせていただくなど、お恥ずかしい限りなのですが…。

数少ない休日撮影を進めていく中で、今まで気付くことのなかった北海道の雄大さと美しさ、あるいは万物に対する感謝の心を改めて知ることとなったのです。

眠さと闘いながら早朝3時に起きて撮影した、明け行く瑠璃色の空や朝日は格別ですし、寒さに耐えながら、ひたすら待ち続けた雪煙の中の列車はカメラを持つものでしか味わえない感動が、そこにはあります。

これからも北海道の魅力と新しい発見を求めて、私なりの方法で写真に表すことができたら、と考えています。



密かに!!(美瑛市 2016年6月) 撮影:近藤 俊六



春告げ鳥(札幌市 2016年5月) 撮影:近藤 俊六



大雪の紅葉(東川町 2016年10月) 撮影:近藤 俊六

〈魅力発信人〉一問一答

Q 写真、カメラとの出会い、また始めたきっかけ、カメラ歴は？
A 道の駅(スタンプラリー)及び温泉旅行等で、各地域の風景が心に残り、又癒された気持ちになったのがきっかけで、カメラ歴は約4年です。「俊六」

Q カメラをやっていて良かった事。一番感動した事は？
A 物事への感謝があることにより、又心奪われる瞬間が有難いと思う時。一番の感動を現段階で決めることは難しいです。これからもっと大きな感動に出会えると思うので。「俊六」

Q 得意な被写体は？また、撮影でのワンポイントがあれば教えてください。
A 私自身初心者ですので、いつも楽しく撮り、心癒され、自然に感謝する気持ちで撮影しています。「俊六」

Q 撮影時にいつも心掛けている、又は気を付けている事は？
A マナーを守り、心地よく撮影を楽しむことを心がけています。「成美」

Q あなたにとって写真を観る時のポイントは？
A 特にないのですが、撮影する際「上手に撮る」「上手く撮れたか」と考えず、楽しく撮影できるよう心がけています。「俊六」

Q あなたにとって、カメラや写真の魅力とは？
A 集中力が高まり、日常の雑事を忘れさせてくれる「癒し」のような存在です。「成美」

Q あなたにとって、カメラや写真とは？一言で言うこと？
A カメラの力を信じ、その瞬間をその人しか残せない被写体を撮ること。「俊六」

Q Scene北海道の読者の皆様へメッセージをお願いします。
A 毎写、新しい感動と発見があり、皆様の写真に対する情熱と、北海道をこよなく愛する気持ちがひしひしと伝わってきます。私共も、これから写真を通して北海道の素晴らしい景色を伝える一助になれるよう、撮影を続けていきたいと思っております。「俊六」



雪景を駆ける(北広島市 2015年12月) 撮影:近藤 成美



飛翔(岩見沢市 2015年10月) 撮影:近藤 俊六



帰り道(石狩市 2016年8月) 撮影:近藤 俊六



美瑛の夕景(美瑛町 2016年7月) 撮影:近藤 俊六



噴火湾の夕景(洞爺湖町 2015年8月) 撮影:近藤 俊六



初山別の夕景(初山別村 2015年6月) 撮影:近藤 俊六



朝陽(更別村 2015年9月) 撮影:近藤 俊六

赤の花園(岩見沢市 いわみざわ公園 2016年9月) 撮影:近藤 成美

